

糸島チャレンジクラブどんぐり 6月事業「野外活動 in 瑞梅寺」

令和元年度初めての事業。名称も「ジュニア・リーダーズクラブ」から「糸島チャレンジクラブ」へと変わり、気持ちを新たにして実施しました。

子どもたちも今年度のメンバーと顔を合わせるのは初めてです。今年度どんなことをするか会員同士で話し合い、アイスブレイクを通して仲を深め、アウトドアの技術、調理の技術、ものづくりの技術を身に付けるため、さまざまなことにチャレンジしました。



●はじめの会／どんぐり会議

「どんぐり」とは何か？

今年度どんなことに挑戦したいか？

職員の説明を交えながら、会員同士で話し合いを行いました。



●アイスブレイク

この日初めて顔を合わせた会員達。レクリエーションを通じて仲を深めました。高校生を中心として、進行も自分達で行いました。



●規律訓練

活動時、さまざまな場で必要となる整列。ただ並ぶのではなく、人数確認をしたり、気持ちのメリハリをつけたりと、色々な目的があります。



●テント立て体験

協力してテントを立てました。
今回は室内に立てるだけでしたが、
今後実際にテント泊する機会をつくりたいです。



●夕食作り

薪割りからスタート。ナタの使い方
や火起こしの仕方等、高校生が中心
になって指導しました。
シチューとスープを作ってみんなで
食べました。



●火起こし体験

電池、スチールウール、ファイヤースターター(マグネシウム棒)を使用した、さまざまな火起こし方法を学びました。「こんなに簡単に火が着くんだ！」と興味津々な様子でした。



●懸垂下降訓練

カラビナとロープを使用してチェストハーネスを自作し、小さな崖を下降しました。



●竹馬体験・大縄跳び

手作りの竹馬に乗る体験をしました。竹馬を初めて使う会員がほとんどで、支えてもらって乗るだけで精一杯。歩くのは難しかったようです。大縄跳びは大盛り上がりでした。



●おわりの会

二日間を振り返り、次回の活動の確認をして、今回の事業は終了しました。次回もみんなに会えるのを楽しみにしています。